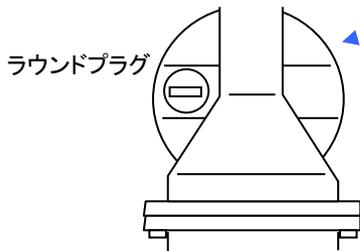


EA166D(エアークリースガン) 取扱説明書

Ver1.1

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品を安全にご使用頂くためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

- 仕様
 - 全長 370mm
 - 重量 1.9kg
 - 使用圧力範囲 0.5～1MPa
 - 推奨使用圧力 0.64MPa
 - 400gカートリッジグリスが使用可能
 - 注入圧力 16.8～42MPa
 - 適合グリース…NLGI-1～2



注意

- ・適正な圧力と適正な使用スピードが最良の作業効率をもたらします。コンプレッサーの使用圧力は0.2～1MPaです(グリースの粘度に合わせて調整してください)。
- ・エアーツールとコンプレッサーの間のホースは3/8"をご使用ください。エアーツールとコンプレッサーの間にはフィルターとオイルを設置してください。
- ・使用前にホースをコンプレッサーの圧縮空気で掃除しますと、湿気とホコリが除去できます。ホースを延長して使用するほど(25ft以上)、ラインの圧力も相応してあげなければなりません。
- ・使用に際しては良好な状態でソケットやアダプターを使用してください。
- ・作業時は必ずセーフティグラス、イヤーマフ、防塵マスク、手袋を着用してください。
- ・作業現場は必ず換気をよくしてください。
- ・動力源が故障した場合はエアーツールをはずしてください。
- ・対応するNLGIでもグリースによっては使用できない場合があります。

● 使用方法

エアーツールのON/OFFはグリップ部のスイッチによって行います。スイッチを押している間は、ツールが作動します。トリガーは操作中はしっかりと押さえておいてください。

● エアークリースガンが正常に作動しないとき

グリスタンクの中に空気が入っていると思われるので、下記の手順で空気を除去してください。

1. 本体頭部とグリスタンクのネジ部を1～1 1/2回転ゆるめます。
2. プルチェーンをいっぱい引いて放してください。

数回繰り返して、本体頭部を締めこみます。

● 充填方法

- ① 本体とグリースポンプを分離します。(アダプターから下のネジ部分)
- ② グリースポンプのプルチェーンを引き、グリスチューブの長さの分ですめます。(グリースポンプの底の穴にチェーンを引っかけてください。)
- ③ グリスチューブをアダプターの内側にあるネジに捻じ込みます。



- ④ 本体とグリースポンプを元に戻します。
- ⑤ プルチェーンを溝から離します。

● 保管

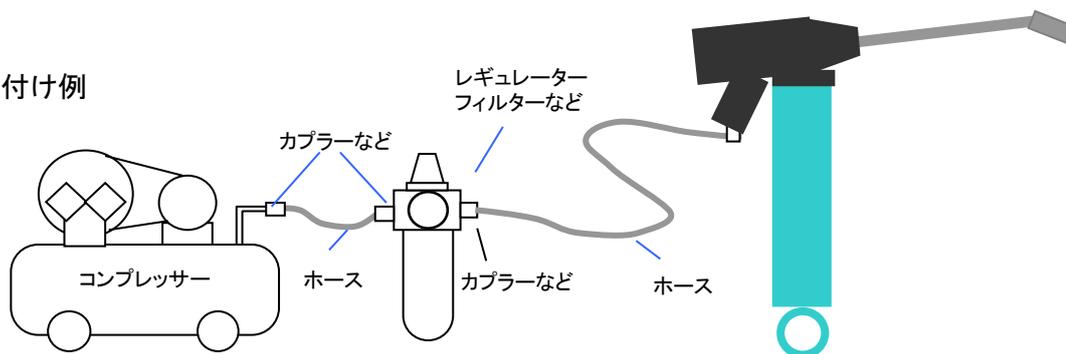
- ・使用後は水分や汚れを拭き取り乾燥させて、オイルをさしてください。
- ・使用しないときはコンプレッサーホースから工具を外してください。
- ・保管に際しては湿気のある所は避けてください。湿気があると工具内部にサビが発生します。

⚠ 絶縁されていませんので電源に接触しないように注意して作業してください。

⚠ ホースをつけたままエアーツールを移動させないでください。
また圧力のかかったホースには注意してください。

⚠ 作業対象物は必ず適正な工具に固定してください。

● 取付け例



⚠ 安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。説明された用途意外の使用は厳禁です。

- ・作業場は充分明るくしてください。
- ・作業場には子供を近づけないでください。
- ・無理な使い方はしないでください。作業にあったエアーツールを使用してください。工具の能力と作業にあった速度、トルクを選んでください。
- ・作業時は作業に適した服装をしてください。だぶついた作業服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具類は回転部に巻き込まれます。長い髪も危険ですので帽子をかぶるようにしてください。手袋を使用するときは、巻き込まれないような品ですべらない手袋を着用してください。
- ・作業時には必ず防塵用ゴーグルを併用してください。粉塵の多い所では防塵用マスクも併用してください。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用してください。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをしてください。エアーツール、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検してください。握り部、スイッチは常に乾かしきれいな状態を保ってください。
- ・次の場合はスイッチを切りエアーツールを外してください。
① ソケットの取付け、交換。 ② 作業終了時 ③ 異常を感じたとき。
- ・エアーツールを運ぶときは、エアーツールを外してください。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エアーツールを使用するときは、取扱い方法、作業方法、回りの状態を把握して、慎重に作業してください。
- ・作業前には、可動部の位置、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての個所に、異状、損傷がないか確認してください。

株式会社 エスコ

14.NO

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929
東京 / TEL(03)3450-4003